

## 「学校における業務改善」

# 「鹿児島立桜丘養護学校」の実践紹介

時間・動線・情報共有をキーワードに できることから少しずつ

### 実施前の課題

- 1 業務の重なる時期があり、在校時間が長くなる職員がいる。
- 2 放課後の会合が多く、教材研究の時間を確保できない。
- 3 慢性的に在校時間が長い職員が固定化されている。

### 実施後の成果

- 1 校務分掌を組織する際、業務を行う時期を考慮することで削減できつつある。
- 2 前年度踏襲をやめ、必要のない会は実施しない。また、時間を示す、スタンディングでの実施などで会合の精選、時間の軽減が図れた。
- 3 情報共有を工夫することで、効率的な業務推進や意識向上が図られ、時間外在校時間も減少した。

## 業務改善を目指した取組の詳細

### 全体の取組

#### 時間

- 会議時間の明確化  
→「いつ」「何を」「どのくらい」
- 会議を設定しない日の確保  
→計画的な会議設定
- 資料の事前配付・議題等の事前周知  
→会議の効率化
- 校務分掌や係の業務の調整  
→多忙な時期の重なる解消

#### 動線

- 効率を考えた教材・教具の整理  
→教材の精選・ラベルの活用
- 掲示の場所の工夫  
→職員の動線を考えた掲示  
→共有の「週計画」への明記

#### 情報共有

- ネットワーク(GW)の徹底活用
- 作成プリントや教材等の共有  
→実態別教科別フォルダの作成
- 効率化のための可視化

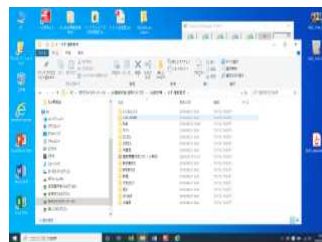
### 個の取組

#### 主体性・自発性

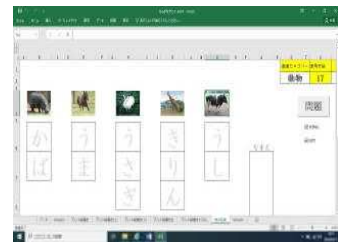
- 自発的なグループ研修  
→エクセルを使ったプリント制作

#### 意識向上

- 個人のスキルアップ  
→時短につながるツールや方法などについての情報交換  
→付箋の活用・効率的なノートの活用  
→計画的な業務遂行



【ネットワークのフォルダ】



【エクセルを使ったプリント制作】



### 今後の課題、計画

- ・ 在校時間の平均も前年度より減るなど、業務改善についての意識向上が図られ、授業研究の時間が確保できるようになったとの感想が多く聞かれた。
- ・ 業務改善に対する意識が向上し、計画的な勤務や便利なツールや方法等の研修・情報交換を自発的に行うなど、主体的な取組がみられた。
- ・ 今年度、校務分掌の係の構成員を減らし、統合整理するなど見直した。更に「一係一改善」として、業務内容の改善・削減を進め次年度に生かしたい。